

3月定例会 審議結果

予算審査 PICKUP ①

移住者に奨励金交付

Q テレワーク等活用移住者奨励金は、移住者を何人見込んでいるか。

A 単身移住者に5万円で10件、家族連れ移住者に10万円で10件の奨励金交付を想定しています。移住者数は、単身者10人と家族連れ移住者20人以上で、合計30人以上を見込んでいます。



移住ガイド「かとりゆるわかり」

予算審査 PICKUP ②

残薬バッグの配布開始

Q 在宅医療介護連携事業の残薬バッグの内容は。

A 病院や薬局へ残薬バッグを持参することで、患者の薬の状況等が把握でき、医療費の抑制にもつながることから、令和3年度より配布を開始するものです。

※残薬バッグとは、飲み残しや使い切れなかった薬とお薬手帳を入れるバッグのことで、病院・薬局に持参すると残薬の量や状態を確認し、処方薬に日数や量の調整を行うもので、窓口での支払いも節約できます。



残薬バッグを持参した患者と薬剤師との対応イメージ

予算審査 PICKUP ③

老朽化に伴う粉名口団地大規模改修工事

Q 市営住宅施設整備事業の粉名口団地大規模改修工事費が4億4千720万円だが内容は。

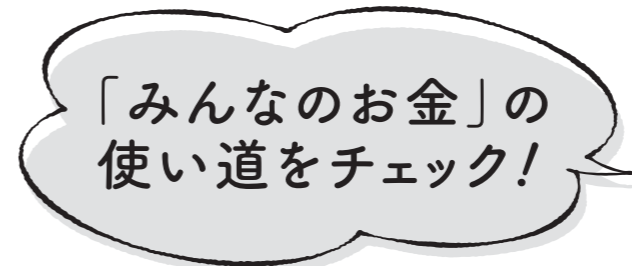
A 2号棟および3号棟の老朽化に伴う大規模改修工事です。内容は、屋上の防水改修、外壁改修、間取りの変更を伴う内部の全面改修、ユニットバスの新設等です。



共用開始から30年以上経過した粉名口団地

予算審査特別委員会 令和3年3月定例会 (2月22日～3月19日/会期26日)

持続可能な財政運営を基本とした予算編成を注視



3月8日から10日までの3日間、予算審査特別委員会を開催し、令和3年度の予算を審査しました。審査の結果、当初予算は全て原案のとおり可決しました。



令和3年度 一般会計予算総額 326億2,000万円

概要

一般会計予算の歳入歳出予算の総額は、326億2千万円で、前年度比5億円、1.6%の増となり、これは佐原駅周辺地区活性化拠点整備事業などの継続事業費が増加したためです。特別会計6会計の歳入歳出予算の合計額は、186億3,010万円で、前年度比2億6,500万円、1.4%の増。公営企業会計5会計の収益的支出および資本的支出の合計額は、116億975万2千円で、前年度比1億6,215万1千円、1.4%の増です。全会計の総額は、628億5,985万2千円で、前年度比9億2,715万1千円、1.5%の増となっています。

反対討論

令和3年度一般会計予算は反対とします。本予算が執行されることで、市民サービスは相当高まるものと確信していますが、国の施策に連動する仕組み上の問題から反対とします。

賛成討論

国の補助金によって市が施策を打ち出していることから賛成としますが、前年度比5億円は、佐原駅周辺地区活性化拠点整備事業や橘ふれあい公園の継続事業によるもので、これら2事業には異議を申し立てますが、その他は賛成とします。

■一般会計予算額
326億2,000万円

■特別会計予算額
186億3,010万円

■公営企業会計予算額(支出)
116億975万2千円



| | |
|-----------|------------|
| 国民健康保険事業 | 97億1,500万円 |
| 介護保険事業 | 74億2,700万円 |
| 観光事業 | 1億6,500万円 |
| 土地取得事業 | 10万円 |
| 後期高齢者医療事業 | 10億9,100万円 |
| 太陽光発電事業 | 2億3,200万円 |

| | |
|----------|--------------|
| 水道事業 | 37億7,659万3千円 |
| 簡易水道事業 | 2億6,948万8千円 |
| 病院事業 | 45億6,675万5千円 |
| 公共下水道事業 | 26億3,514万4千円 |
| 農業集落排水事業 | 3億6,177万2千円 |